

せん妄に適切に対応し
身体拘束最小化を実現する



第5回

せん妄対応プログラム研修会

2026.5.23 sat

13:00-17:00 (受付12:30~)

参加費
無料

抽選

会場：A P 東京八重洲

JR各線「東京駅」八重洲中央口より徒歩6分

銀座線「京橋駅」徒歩約4分/浅草線「宝町駅」徒歩約4分

2026年の診療報酬改定でも、身体拘束最小化はより強化する方向にあり、具体的な成果が求められています。せん妄を予防し対応することは、身体拘束への取り組みの柱となる課題です。

ここでは、せん妄対応プログラムを体験いただき、施設内で実践していただくことを目的に研修会を企画しました。

対象

一般病院、在宅医療等に携わる医療従事者

医師、看護師、薬剤師、リハビリ職、医療ソーシャルワーカー等

定員

150名 (要事前申込)

※応募多数の場合は抽選となります。

一人での参加も可能です。

申込期間

2026年3月 2日(月) 正午 開始
2026年3月31日(火) 正午 締切

申込方法

お申込みは右のQRコードから

お申込みについて詳しくは裏面をご覧ください



チームでの参加を推奨します!

グループワーク、**3名一組**での
ロールプレイを予定しています。

主催 | 国立研究開発法人 国立がん研究センター

本教育セミナーは、MSD株式会社 (公募型) 医学教育事業助成の資金提供を受けて実施しています。

MSD株式会社は、当該事業の企画・実施・管理に一切関与しておりません。

『第5回 せん妄対応プログラム研修会』お申込みの案内

STEP 1

下記QRコードまたはURLよりお申込みください。

お申込み完了メール（自動送信）が届きます。届かない場合は事務局までご連絡ください。

○お申込フォーム

<https://forms.gle/pjAUp4xCtNdnxpod9>

お申込み期間 2026.3.2正午～2026.3.31正午



STEP 2

Eラーニング受講

受講開始は4月中旬頃を予定しています。

お申込み時に登録いただいたメールアドレスに、受講に関する詳細をご案内いたします。
コンテンツは研修会までに受講し、内容をご確認くださいようお願いいたします。

STEP 3

事務局より研修会当日についてご案内いたします。 ※5月中旬

お申込み時に登録いただいたメールアドレスに資料のご案内をいたします。

研修会当日 2026.5.23 (sat)

グループワーク・3人1組でのロールプレイを予定していますので、
当日キャンセルのないようお願いいたします。

研修会終了後にWEBアンケートにご協力をお願いいたします。

参加証明書は研修会終了後に配布予定です。記名はご自身でお願いいたします。

研修会プログラム

『せん妄対応プログラム(DELTAPログラム)』

- ・せん妄の診断方法の確認 -アセスメントシートの解説-
- ・ロールプレイング:アセスメント方法、行動変容を促すプログラム

『せん妄対策の実践 - 身体拘束最小化を通して -』

- ・身体拘束と三要件[講義]
- ・事例検討[グループワーク]

※プログラムは変更となる場合がございます

【講師】

小川 朝生	国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 医師
東谷 敬介	市立札幌病院 精神看護専門看護師
井上 真一郎	新見公立大学 看護学科 教授
上村 恵一	斗南病院 精神科 医師
榎戸 正則	斗南病院 精神科 医師
木野 美和子	筑波メディカルセンター病院 精神看護専門看護師
田中 久美	筑波メディカルセンター病院 老人看護専門看護師
谷向 仁	名古屋市立大学大学院 看護学研究科 教授

※研修会当日に登壇する講師は未定となっております

事務局からのお知らせ

- ・お申込み後のキャンセル連絡は事務局までお願いいたします。
- ・参加申込みの際にご記入いただいた個人情報は、研修会の運営管理にのみ利用し、他の目的での使用や第三者への提供はいたしません。

お問合せ先

せん妄対応プログラム研修会 事務局

E-mail: Shien2021@dl.ncc.go.jp

国立研究開発法人
国立がん研究センター東病院
精神腫瘍科

